



津山商工会議所女性会  
会長 中山 須美子

女性会だよりの冒頭にご挨拶をさせて戴くのも、今号が最後となりました。

四年間にわたり、拙いリードではございましたが、皆様より大きな力を賜りましたこと、私の生涯の宝とさせて戴きたいと思います。

私なりに四年間を振り返りますと、

- ①創立四〇周年事業の達成
- ②会計の健全化
- ③会員の増強
- ④当会主催で企画する地域の未来に繋がる独自事業の発掘

を目標に掲げておりました。皆様のご協力により、無事達成できました事を、あらためて心より感謝いたします。ここから先は新たな執行部の皆様に托し、当女性会がますます飛躍することを願い、微力ながら努力して参りたいと思います。



今年度より毎年恒例のチャリティーバザーを平日から土曜日に変更して、会議所大ホールにおいて開催しました。

今回は、東日本大震災復興支援として「東北の物産コーナー」を設置、笹かまぼこや三陸わかめ等を販売。喫茶コーナーでは津山ロール、津山餃子や佐野豆腐さんにも出店のご協力をいただきて地元商品もPR。また、女性会会員や会議所議員の皆様方から多くの商品の提供をいただきました。

寒い中にもかかわらず、200名近くのお客様で賑わい、大盛況の内に終了しました。なお、収益金の一部は、さくら基金へ寄付と、津山文化センターにベンチを寄贈いたしました。

発行所  
津山商工会議所  
女性会  
津山市山下30の9  
電話(0868)22-3141(代)

发行人 中山須美子  
題字 鍋島 和子

チャリティー  
バザー開催

12月6日





1月9日、津山鶴山ホテルにおいて開催。来賓に、女性会担当の須江副会頭、西山専務理事をはじめ、青年部正副会長をお迎えし、会員36名が出席して盛大に開催しました。

冒頭中山会長より「この場に参加できる私たちは、恵まれた仲間です。『有り、難い』気持ちを大切に、新年を踏み出しましょう。」と挨拶があり、三年後には津山で中国大会を開催することや、これまで進めてきた取り組みについて話されました。

牧野会頭からは「今年は会議所創立85周年を迎え、皆様のこれまでの努力に感謝し、人口減少などの多くの課題に対し、あらゆる施策を考え、力を注ぎたい。女性会の益々の発展を願います」との力強いメッセージを頂きました。

有本青年部会長の乾杯の音頭で開宴。恒例の各委員会の趣向を凝らした余興で盛り上がり、カラオケ、抽選会、最後に津山民謡を全員で踊って楽しい時間を過ごし、一年のスタートを切りました。



**「さよなら原発  
パパママ美作ネットワーク」へ寄付**

田町にある津山シェアハウス「きんちやい家」は、東日本大震災による被災者の受け入れ活動をしています。女性会では、九月にカフェごんごの収益金の一部をその支援金として贈呈させて頂きました。

**カフェごんご収益金**



**小さな親切運動  
クリーン作戦参加**  
— 8月24日(日) —



**「紅葉カフェ」出店**  
— 11月22日(土)～23日(日) —

好天に恵まれ、メンバーは張り切ってコーヒー、津山ロールケーキセット、フルーツプリンで地元製品を販売し、P-Rをしました。

また、会場内を回り、会員が買い物をし、お祭りを盛り上げました。

**ご当地グルメフェスティバル  
地域産品まつり**



**第四十六回  
全商女性会神戸総会**  
— 10月2日本 —

津山女性会から二十名、県下女性会員一八四名が参加し、高梁女性会の主催で会員講演会を開催しました。

長尾県連会長は、女性の地位向上と教育問題について考えることが今回の開催の趣旨であると挨拶されました。講師に学校法人順正学園の理事長兼総長の加計美也子氏を迎えて、『岡山県で最初の女学校を設立した「福西志計子」の理念と由縁のある留岡幸助、石井十次等岡山県が輩出した名士』についてお話をいただきました。

頼久寺の秋庭や成羽美術館も併せて見学し、有意義な一日となりました。



**県女連会員講演会 in 高梁**  
— 1月27日(火) —

当会より正副会長四名が参加。神戸ポートピアホテルにおいて開催されました。

総会は「限りない可能性を求めて～兵庫・神戸から～」をテーマに『神戸アピール』を掲げ、阪神淡路大震災から二十年を経て復興した神戸を見てもらい、東日本大震災の被災地も必ず復興するという支援の気持を込めて開催されました。

全女連では、「思いやりの心で活動する女性会、女性が輝いて活動し、子育てに優しい地域の実現を目指して」を掲げ行動する女性会をアピールしました。

西志計子の理念と由縁のある留岡幸助、石井十次等岡山県が輩出した名士についてお話をいただきました。

頼久寺の秋庭や成羽美術館も併せて見学し、有意義な一日となりました。



**県女連会員講演会in総社**  
— 2月9日(月) —  
女性会より二十名が参加、  
総社市国民宿舎サンロード吉  
備路「コンベンションホール  
雪舟」において県下の二一五  
名が集い、開催されました。

講師はヘルスケアオンライン(株)代表取締役谷田昭吾氏。  
体脂肪計世界一、タニタの社  
員食堂でも話題。経営のノウ  
ハウをテーマに理論と実際の  
成功例を交え、会社経営者に  
は参考にしたい内容の多い講  
演会でした。



女性会から十二名が踊り連  
に参加、「津山民謡」と「津  
山情緒」を軽快に踊り、沿道  
の皆さんに披露しました。

**津山まつり**  
— 10月26日(日) —

**新見女性会十周年  
記念式典に参加**  
— 11月15日(土) —



**出雲女性会三十周年  
記念式典に参加**  
— 11月18日(火) —



**臨時総会開催  
第二十二期役員を選出**  
— 1月23日(金) —

臨時総会を開催し、規約の  
改正、役員改選と次期の委員  
会編成を行い、次期会長、副  
会長三名、理事二十七名、監  
事二名を選任しました。

**【次期正副会长】**

会長 赤 松 幸 子	(総務環境委員会担当)
副会長 山 本 由 美 子	(親睦委員会担当)
副会長 片 山 知 枝	(広報委員会担当)



七月五日に開催したオペラ  
神風鑑賞会のDVDを収益金  
の中から、津山市内各図書館  
と美作大学図書館に計六本寄  
贈させて頂きました。

**オペラ神風DVDを寄贈**



女性会だよりも今回で  
九十一号の発刊となりま  
した。読みやすく、樂し  
んで読んでいただける紙  
面づくりを目標に、仲良  
く活動して参りました。  
ご協力をいただいた皆様  
に感謝し、女性会の益々  
の発展を願いつつ後記と  
いたします。

二年間ありがとうございました。広報委員一同

**編集後記**